

# 佐賀県立図書館だより

# くすかせ

2006  
夏号



佐賀県  
—第506号—

「図書館先進県」を目指しています

## 人を惹きつける知識のコンシエルジュ

佐賀県最高情報統括監 川島 宏一



近年は、いろいろな情報をインターネットで無料で手に入れることができます。それでも、私は、図書館で、目的もなく書棚に並ぶ本とか、新聞の広告や求人を見るのが大好きです。世の中の多く

の人々が今訴えたいと思っているメッセージを感じるからです。

ホテルを選ぶときに、部屋の大きさ、調度品の豊かさ、レストランの味など重要だと思うのですが、究極のホテル選びは、コンシエルジュの質でしょう。パソコン選びにおいても、価格や性能だけでなく、サポート体制の充実度が重要な決定要因になってきています。

物の質、量などよりも困ったときに助けてくれる人がいるかどうか満足度に大いに影響するのです。

この2つの機能、つまり、世の中で話題になっている本、雑誌、新聞などを並べていて、かつ、コンシエルジュ機能が充実している図書館があったら、私はそのそばに住みたいと思います。実は、図書館こそ街づくりの核になるべきだと強く思っていて、以前、街づくりの仕事をしていたときに、図書館、スーパ

ーと住宅をセットで開発してヒットさせたことがあります。

私は、地域づくりとは人づくりのことであり、人づくりとは、そこに住む人々が交流し、学びあい、競い合い、育み合う環境作りだと思っています。このような環境作りのベースとなるのが、その土地が持っている文化、歴史、風土や、その土地の人々が培ってきた信頼のネットワークといった無形の財産であり、図書館には、この無形の財産をネットワークし維持する拠点としても役たって欲しいと思っています。

地域経済の発展は、新しい知的発見（イノベーション）に大きく依存しています。イノベーションは、知識の交流から生まれてきます。どんなに独創的と言われる画家や音楽家であっても、他の芸術家を模倣し、仲間と批判しあう過程を経て、独創的と呼ばれる域に到達するのが常だと思います。イノベーションとは、特許や知的所有権のみならず、デザイン、絵画、音楽、映像等様々なかたちで現れます。こんなイノベーションを支えてくれる、知識ネットワークのコンシエルジュとしての図書館ができるなら、知識立県・佐賀へ飛躍できると信じています。



目次

- 1 ● 巻頭言「人を惹きつける知識のコンシエルジュ」
- 2 ● 本のリサイクルフェア  
● 本で見る佐賀
- 3 ● 県内公共図書館の行事案内
- 4 ● 開館時間延長に喜びの声 ● おはなし会
- 5 ● 親と子の読書のつどい県大会 ● お知らせ
- 6 ● 平成17年度第4回郷土研究講座「佐賀錦－伝承の形－」
- 7 ● 古文書の紹介(1)
- 8 ● お答えします ● 行事予定 ● 寄贈お礼

### 佐賀県立図書館のご案内

所在地／〒840-0041 佐賀市城内2-1-41 (県庁東)  
TEL／0952-24-2900  
FAX／0952-25-7049  
Eメール／info@lib.pref.saga.jp  
ホームページ／http://www.lib.pref.saga.jp  
開館時間／9:00～20:00 [児童閲覧室は10:00～17:00]  
休館日／毎月の最後の水曜日・年末年始・特別整理期間